

広報 ひろば **たいせつ**

4月号目次

- P 2 …… 平成29年度高品質米生産者表彰式
- P 3 …… J Aグループ通信
- P 4～5 …… たいせつなここがポイント
- P 6～8 …… たいせつHOTニュース
- P 9 …… 各部署からのお知らせ
- P 10 …… 理事会・監事会からのご報告・たいせつのあゆみ
新規採用職員紹介



旭川米生産流通協議会 平成29年度高品質米生産者表彰式にて

旭川米生産流通協議会 平成29年度高品質米生産者表彰式 開催

当地区生産者が2部門で「金賞」を独占！ 「金賞」2名含む合計6名が高品質米表彰を受賞！

3月7日、旭川市大雪クリスタルホールにて旭川米生産流通協議会（あさひかわ・たいせつ・東旭川・東神楽の4JAで構成）主催による、平成29年度高品質米生産者表彰式と生産者総合研修会が開催されました。

高品質米表彰は、作付面積5.5haを境に部門を2つに分け「ほしのゆめ・きらら397・ななつぼし・ゆめぴりか」の4品種を対象に、同協議会が掲げる「生産目標」の基準を満たした玄米の「単位面積当たり出荷数量」により選考された上位者を表彰するものです。

本年、当JAから各部門に推薦された生産者より、第1部門で上田裕昭さん（東鷹栖地区）、第2部門では安孫子順一さん（東鷹栖）が最高位の金賞を受賞し、たいせつ農協が金賞を独占するダブル受賞となりました。また、地区優秀賞には、川崎竜一さん（鷹栖地区）、川上信幸さん（鷹栖地区）が受賞、特別賞に外川守さん（東鷹栖地区）、石川恭二さん（東鷹栖地区）が受賞され、たいせつ農協より合計6名が優秀な成績を納め協議会会長である松原剛志会長（松原組合長）より賞状と副賞が授与されました。



第1部門金賞
上田裕昭さん



第2部門金賞
安孫子順一さん

表彰式に引き続き生産者総合研修会では、「米を巡る販売情勢」と題し、ホクレン旭川支所米穀課長の菊池修氏により、北海道米の販売戦略と販売動向について講演を頂き、また、2つ目の講演として、「需要に応じた米生産について」と題し、北海道農政事務所総括農政業務管理官の小西勝彦氏により、30年産以降の米の需要に応じた生産・販売について講演を頂き、参加者は熱心に耳を傾けておりました。

平成29年度高品質米生産者表彰受賞者

【第1部門】対象面積5.5ha以上

金賞：上田 裕昭さん（東鷹栖地区 16区農事組合）
地区優秀賞：川崎 竜一さん（鷹栖地区 17区町内会）
特別賞：外川 守さん（東鷹栖地区 16区農事組合）

【第2部門】対象面積5.5ha未満

金賞：安孫子順一さん（東鷹栖地区 20区農事組合）
地区優秀賞：川上 信幸さん（鷹栖地区 17区町内会）
特別賞：石川 恭二さん（東鷹栖地区 28区-2農事組合）



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のおピックアップなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

2月に、児童養護施設との調

理実習体験「おとなの食育」を開催しました。興正こども家庭支援センターと共催し今回で5回目。

高校卒業後一人暮らしをしても規則正しい食生活を送ってほしいという趣旨で実施しています。前半は札幌消費者協会 札幌ポトフの会の吉田講師より、身体に必要な栄養素や食品選びの考え方を学び、後半は料理教室を開催。参加児童は「調理方法など、わからないことを学べてとても良い機会だった。」と感謝の気持ちを話してくれました。



JA北海道信連

JAバンクを広く知ってもらおうと、3月の札幌ドームでのファイターズの試合にブースを出展しました。

当日は、春のキャンペーンへ応募された方によりスグッズを、JAバンクのアンケートに回答された方に試合の観戦チケットを抽選で贈呈する等、JAバンクのPRに取り組みました。

今後も、様々なスポーツとの連携・支援等を通じて、JAバンクのファンづくりに向けて取り組んで参ります。



ホクレン

社会・地域貢献活動「シーズプロジェクト」

の一環として、興正こども家庭支援センターとの共催で、児童養護施設などを巣立つ高校生たちを対象に「おとなの食育」もつと牛乳を飲もう！マナー講座」をホテルオークラ札幌で開催しました。北海道の酪農、牛乳・乳製品についてや、ナイフやフォークの使い方など基本的なマナーを学びました。（この取り組みは、2014年から継続して実施しており、今年で5回目になります。）



JA共済連北海道

数多く実施している地域貢献活動を広く知ってもらえるよう、ロゴマークを制作しました。ロゴマークに描かれた日本地図とそこから生える新芽には、全国各地の活動が地域に根付くようにという想いが込められ、手を取り合いながら歩く「貢献」の文字は地域の皆さまとJA共済が支え合う姿をイメージしています。JA共済が展開する地域貢献活動はWEBサイト「ちいきのきずな」で紹介しております。

「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧下さい。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。



たいせつなここがポイント

JAたいせつ営農部 農産販売課



昨年は早期融雪で春作業もスムーズに進行しましたが、4月中旬の天候不順により出芽不揃いが一部で見受けられ、苗質については例年よりやや劣る傾向となりました。健苗育成は稲の健全な生育を促し、収量確保や品質・食味向上につながる第一歩となります。再度「育苗のポイント」を確認し、良質な苗作りに努めましょう。

1 適期播種に努めましょう！

育苗期間が長期化すると苗質が劣化しやすくなるので、気象状況や育苗日数を考慮し、移植日から逆算した作業計画を立てて適期播種を実施しましょう。

★育苗日数の目安：成苗ポット30日 中苗マット30日

≪移植日から逆算した作業日程の目安≫

移植日	播種日	浸種始め	備考
5月20日	4月20日	4月10日	ハウス内の融雪は、播種の2週間以上前を目処とする。
5月25日	4月25日	4月15日	
5月30日	4月30日	4月20日	

※上記日数を目安とし、気象条件や苗の生育に合わせた移植を徹底しましょう。

2 健苗の育成

(1) 「ずんぐり苗」に育てましょう！

「ずんぐり苗」は丈が短く腰が太い苗で、移植後の強風や低温にも強い苗です。また、根長・根量が多く活着・分けつが旺盛になり初期生育が優れます。「ずんぐり苗」を育成し収量・品質を向上させましょう。

(2) 早期異常出穂の防止！

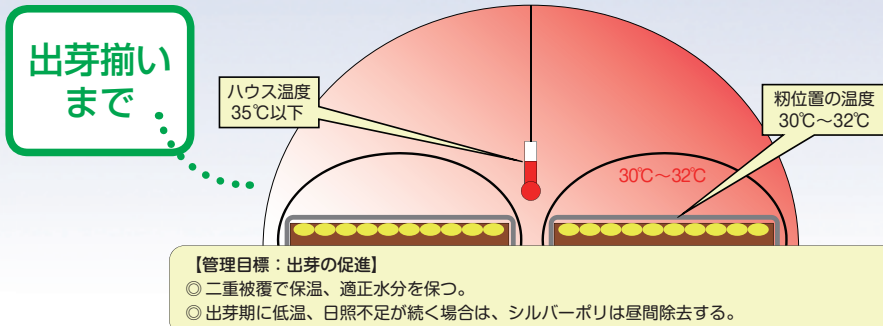
早期異常出穂は通常の葉数を確保しないうちに主茎のみ早期（7月上～中旬）に出穂する現象で、品質の低下やタンパク値上昇の原因となります。早生品種ほど感温性が高くなり、2.5葉以降に25℃以上となると早期異常出穂が発生しやすくなります。また、育苗日数が長いと苗の徒長や葉数過多の原因となるほか、老化苗になりやすくなります。

(3) 生育ステージに合わせた適切な温度・水管理を！



【移植時の目標葉数】

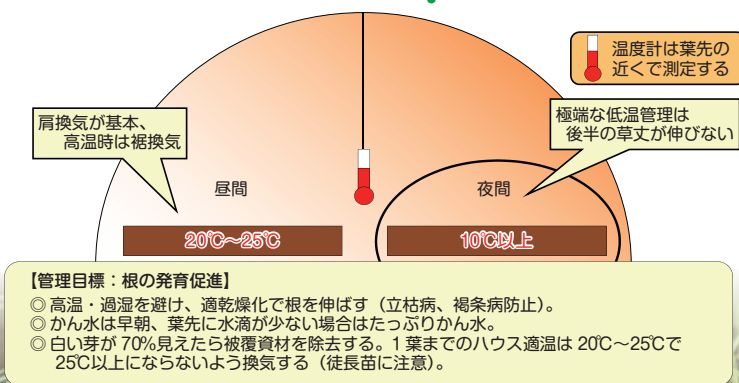
ゆめぴりか：3.6～4.3葉
なつぼし：3.6～4.0葉
きらら397：3.6～4.4葉



出芽揃い～
1.5葉期

かん水管理のポイント！

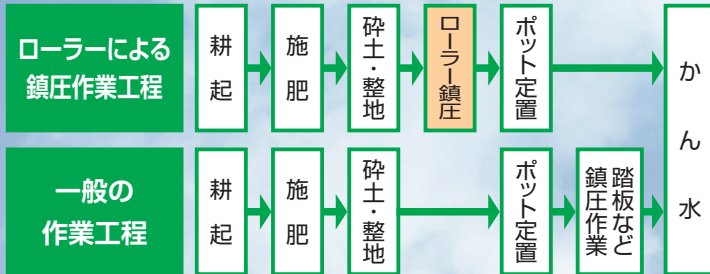
- 根の発育促進のために1.5葉期まではかん水の回数を控え、早朝に葉先の水滴がなくなった時と日中に葉先の展開が悪くなった時に実施する。
- 少量で複数回に分けてかん水すると土壌過湿の原因となるため、晴天時の早朝に一度に十分かん水し床土全体に浸透させる。
- 午前10時頃までに終わらせると、地温の上昇が期待できる。



3 成苗ポットの「置床鎮圧育苗法」を実践しましょう

水稻育苗ハウスで耕起後に鎮圧ローラーを使って置床を踏み固めた上に成苗ポットを設置する方法で、苗箱設置時間の短縮や苗取時の負担が軽減されます。また、置き床の土壌水分が均一化し苗揃いが向上したり、セル内の根巻きが向上するなど、苗質への効果も期待できます。

《作業工程イメージ》



置床鎮圧育苗法のポイント!

- ① 早めに融雪して置き床を十分に乾燥させる。
- ② ハウス全体を均平にし、靴で踏んでも足跡がつかない硬度まで仕上げる。
- ③ ローラーは振動させない。
- ④ 鎮圧後は段差直しを行い、置床とポットの隙間を作らない。
- ⑤ かん水は床土まで十分に浸透していることを確認する。

《作業時間軽減の目安》

区分	鎮圧作業	整地作業	ポット定置	合計
鎮圧作業	1.5 時間	0.5 時間	2.5 時間	4.5 時間
慣行育苗	—	1.5 時間	5 時間	6.5 時間

(125坪ハウス・成苗ポット1,640枚・3名での作業時間、H27上川農業普及センター実施調査)



畑作編

1 秋まき小麦

起生期追肥の時期となりました。必ず莖数を確認し、ほ場に合わせた追肥を行いましょう。

莖数の確認方法

生育の中庸な地点の 0.5m 当たりの莖数を 2~3 か所調査

㎡当たりの莖数 = 畦長 0.5m 当たりの莖数 (本) ÷ 畦幅 (m) ÷ 0.5 (m)

(例) 畦長 0.5m 当たりの莖数 150 本、畦幅 0.3m (30cm) の場合
 $150 \text{ 本} \div 0.3\text{m} \div 0.5\text{m} = 1,000 \text{ 本/㎡}$

【標準的な莖数 (1,000 本前後 /㎡) のほ場追肥量の目安】

品 種	莖 数(本/㎡)	起生期(4月上旬)窒素追肥量	幼穂形成期(5月上旬)窒素追肥量
きたほなみ	600 本以下 (少ない)	8 ~ 12 kg/10a	4 kg/10a
	800 本前後 (若干少ない)	6 ~ 8 kg/10a	
	1,200 本前後 (並み)	4 ~ 6 kg/10a	2 ~ 4 kg/10a
	1,500 本前後 (過繁茂気味)	3 ~ 4 kg/10a	
	1,800 本以上 (過繁茂)	2 ~ 3 kg/10a	

2 春まき小麦

播種時期が遅れると減収の原因となりますので、ほ場の乾燥化をすすめて可能な限り早期播種 (4 月中) に努めましょう。

【春まき小麦の播種量および土壌別施肥量】

品 種	土壌区分	播種量	肥料成分				施肥例
			チッソ	リン酸	カリ	苦土	肥料名 (10a 当たり)
春よ恋	低地土	13 ~ 14kg /10a	8 kg	12 kg	8 kg	3 kg	BB532 (50kg) 又は BB082 (80kg)
	泥炭土		6 kg	14 kg	9 kg	4 kg	BB082 (60kg)
	台地土		9 kg	14 kg	8 kg	4 kg	BB532 (60kg) 又は BB082 (90kg)

3 大豆・小豆

豆類は湿害を受けやすく、莖疫病の発生を助長することから排水対策をしっかりと行ってください。ほ場は pH6.0 ~ 6.5 に矯正し、連作 3 年目以降になると連作障害の発生が増加しますので、計画的なほ場の転換を実施しましょう。

2月22日(木) 高齢者助け合い組織「ひなの会」



本所営農センターにて、会員 11 名の参加により平成 29 年度総会が開催されました。

平成 29 年度活動報告及び会計報告について原案通り承認され、平成 30 年度活動計画(案)については、例年通り 6 月～翌年 3 月まで「たいせつの郷」でのボランティア活動を中心とし、合わせて日程決めを行いました。また、30 年度についても福祉施設に寄付する布おむつ縫いなども 29 年度と同様に行っていくことを確認しました。なお、平成 30 年度役員については、原真由美さん、谷イチ子さんが選任されました。

2月22日(木) 第9回JAたいせつ農産物販売協議会定期総会

第 9 回 J A たいせつ農産物販売協議会定期総会が本所事務所大会議室にて開催されました。黒川会長の挨拶の後、松原代表理事組合長より来賓の挨拶を頂き、平成 29 年度運営・販売実績報告兼会計報告と平成 30 年度運営・販売計画(案)について原案通り承認されました。平成 29 年度販売額は 161,166 千円(前年対比 106.4%)の実績となり、平成 30 年度も魅力ある直売所づくりに向けて更にレベルアップできるよう活動していくことを確認しました。

総会終了後は研修会を開催し、ホクレン農業総合研究所食品分析センター石渡智氏より「残留農薬検査と基準値超過対策について」、特定非営利活動法人ワーカーズコープ今井一貴氏より「子供食堂の取り組みについて」と題してそれぞれご講演いただきました。



3月1日(木) スマート農業講習会



本所事務所大会議室にて省力化に向けた講習会を開催しました。ホクレンの農業総合研究所営農支援センター 主任技師 村木雅人氏を講師としてお招きし、「スマート農業の取り組みについて」を題材として 24 名の方々が参加されました。GPS ガイダンスや農業用ドローン、アシストスーツによる労力の軽減や水田圃場の水管理システムについてお話いただき有意義な講習会となりました。

3月2日 (金) JAたいせつ女性部地区リーダー (班長) 研修

平成 30 年度女性部役員と地区リーダー (班長) を対象に「地区リーダー (班長) 研修が開催され、27 名の方が参加されました。

初めに「北鎮記念館」にて見学をしました。職員の方に館内を案内していただきながら、より分かりやすく見学をすることができました。

見学後は「万葉の湯」へと向かい、リーダー会議を行いました。今年度の活動内容の確認や、古切手等回収の呼び掛けをしました。会議終了後は皆さんで昼食をとりながら和気あいあいと話しをしたり、温泉に入ったりなどゆったりとした時間を過ごしました。



3月14日 (水) 自家生産物加工グループ加工実習



平成 30 年度の加工実習が 3 月 1 日 (木) から始まり、今回はおこしを作りました。9 名の部員が参加し、ごま、しょうが、青のりの 3 種類の味を作りました。

鍋にバター、砂糖、水あめを煮て溶かし、米どんを入れかき混ぜ、固まりすぎないうちに取り出し包丁で切り、小袋に詰めるという作業を素晴らしいチームワークで手早く進めていました。

出来上がったおこしをみなさんと試食し、自分たちで手作りしたおこしは一段とおいしいと感じました。

この他に 3 月の加工実習は、1 日に五目の具、5 日に蒸しカステラ、17 日に豆腐を作りました。

3月14日 (水) たいせつ農協鷹栖年金友の会総会

たいせつ農協鷹栖年金友の会総会が扇松園にて 42 名の出席にて開催されました。

影近会長の挨拶と、松原代表理事組合長の挨拶のあと、影近会長が議長となり議事に入り、事業報告や事業計画、役員選考などすべて原案通り承認されました。

総会終了後はお風呂に入りゆっくりされたあと、お楽しみの懇親会が始まりました。カラオケでは歌自慢・のど自慢の方々の素晴らしい歌で盛り上がり、ビンゴ大会では商品に隠しプレゼントが付いていて、皆さん真剣に選り楽しい時間を過ごしていただきました。

今年度はパークゴルフ大会以外に 2 年に 1 回の日帰り旅行も計画しています。会員の皆さん参加をお待ちしています。また、会員以外の方で加入希望の方は、お気軽に鷹栖支所貯金係までお問合せ下さい。



平成 30・31 年度役員	会 長	坂本 武	副会長	朝倉 忠	
	幹 事	佐竹 文男	幹 事	筒井 良一	幹 事 遠藤 公幸
	監 事	谷口 弘治	監 事	中林とよ子	

3月16日(金) たいせつ農協東鷹栖年金友の会総会

たいせつ農協本所大会議室にて77名の多数出席のもと東鷹栖年金友の会総会を開催いたしました。

谷口会長の挨拶と松原代表理事組合長の挨拶の後、議長に選出された木下勇さんの進行で議事に入りました。

平成29年度事業報告・会計報告、平成30年度事業計画・会計予算について、また本年は2年に1度の役員改選の年でしたが、全議事全て満場一致で原案どおり承認されました。新旧役員挨拶では退任される役員の代表として谷口会長、新役員の代表として中村新会長よりご挨拶いただき無事に総会を終えることが出来ました。



東鷹栖年金友の会では、新役員体制のもと本年もパークゴルフ、旅行など魅力ある行事を開催していきます。たいせつ農協の貯金口座で年金をお受け取りされている方は、どなたでも年金友の会に加入出来ますので、ぜひ金融課までお問い合わせ下さい。

平成30・31年度役員

会 長 中村 政之
副会長 山口 範治
幹 事 伊藤二三夫
道下 吉孝
監 査 山崎 伶
吉川 高義

3月20日(火) 第5回JAたいせつ生産組織連絡協議会定期総会

本所営農センター会議室にて、役員、事務局合わせて10名の出席により開催されました。

中山茂樹会長の挨拶の後、会長が議長となり、平成29年度事業報告並びに収支決算書、平成30年度事業計画(案)並びに収支予算(案)、任期満了に伴う役員改選などについて十分な協議の上、すべて可決承認されました。

平成29年度事業報告の中では、当協議会で所有している機械のリース事業実績についても報告され、計画達成にむけて今後のさらなるリース事業の充実を図ることを確認しました。

なお、下記のとおり役員改選が行われ、会長には引き続き中山茂樹氏が選任されました。

新役員の方につきましては、2年間よろしくごお願い申し上げます。

平成30・31年度役員

会 長 中山 茂樹 幹 事 吉野 浩樹 幹 事 照井 邦明 幹 事 安部 宏和
副会長 山田 幸雄 幹 事 山中 俊幸 幹 事 朝倉 芳和 監 事 角 一郎
副会長 高橋 雄二 幹 事 有倉 喜彦 幹 事 村上 光生 監 事 加地 良和
書記・会計 遠藤 正光 幹 事 栗林 恵太 幹 事 山原 茂

○H30 機械リース料金：10aあたり(税別)

機 械 名	リース料
クリーンシーダ8条、アッパーロータリー作業幅220cm	1,500円
プランター4条(タバタ)	900円
グレンドリル21条(ノードストーン)	1,000円
グレンドリル12条(タバタ)	900円
プランター4条(タバタ)	700円



組合員の皆様へ

お車・農機
燃料のことなら

メカニックスセンターへ!!

お知らせその1

整備工場・鷹栖セルフ給油所
春のオイル交換キャンペーン
4月1日(日)～5月31日(木)まで

ディーゼルオイル
824円/L
10w-30 CF-4

半額! **412円**
(税込)/L

ガソリンオイル
1,337円/L
0w-20 SM

半額! **669円**
(税込)/L

※上記以外のオイルについては対象外となります。
※オイルエレメントは実費負担となりますのでご了承ください。
※ディーゼルオイルについては乗用車のみ対応とさせていただきます(トラック等の大型は除外)
※整備工場については日祭日はお休みとさせていただきます。

お知らせその2

ALLOK! VIP 会員募集中!!
入会費 1,000 円でさらにお得!

特典 1 ガソリン・軽油が
店頭価格より!
2 円引き!
70L迄/月

特典 2 更に!
対象商品購入で
最大23円引き!
70L迄/月

お知らせその3

春の農作業前に点検整備を!!

トラクター、作業機等の点検整備はお済みですか?
春耕起はすぐそです。農機具の事前点検・整備を営農コスト低減、安全作業の為、行ってみては・・・
※整備に不安のある方はメカニックスセンターまでお問い合わせください。

車検は登録月日の1ヶ月前から入庫・検査できます。

詳しくは店頭スタッフ
までお気軽に♪

東鷹栖
MC

TEL: 0166-57-6084
FAX: 0166-57-2073

鷹栖
SS

TEL: 0166-87-2409
FAX: 0166-87-2445

第15回通常総代会 開催のお知らせ

と き 平成30年4月12日木曜日
受付 昼12時開始
開会 午後1時
ところ たかすメロディーホール
上川郡鷹栖町南2条4丁目



※追伸
各総代の皆様には、当日「第15回通常総代会議案」をご持参下さい

田植え作業の お手伝いをいただける方を 募集しております!

J Aたいせつでは農繁期の労働力不足解消にむけた無料職業紹介事業(お手伝いいただける方を農家さんへご紹介する事業)を行っております。

年齢・経験等は問わず、また事前に安全講習会等も開催しており、どなたでも安心してご利用いただけます。

田植え作業をお手伝いいただける方や興味のある方がいらっしゃいましたら、是非お気軽にお問い合わせ下さいませ様ご案内申し上げます。

作業時期: 5月中旬～6月上旬
待 遇: 時給1,200円(税込)
そ の 他: お車で通勤できる方に限ります。



(お問い合わせ先)

J Aたいせつ営農部農業振興課 ☎57-2357

生産資材課より 「毒劇物販売」に係るお願い

資材課で毒劇物に指定されている農薬類をお買い求めの際は、毒劇物取扱法により住所・氏名の記入、受領印の押印が義務付けられています。

ご不便をおかけしますが、ご購入の際には必ず印鑑をご持参くださいますようお願い致します。

※拇印は不可となります。

毒劇物を購入する際必要なもの

- ① 住所の記入
- ② 名前の記入(フルネーム)
- ③ 印鑑(シャチハタでも可)



理事会からのご報告

平成三十年二月十五日第十四回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、定款の一部改正について
原案通り承認決定されました。
- 二、組合員の持分譲渡承認、組合員脱退申請、出資減口申請について
四件の申し込みについて承認決定されました。
- 三、平成二十九年自己査定結果について
平成二十九年年度決算において、農協の貸付金他全資産の資産査定を実施し、資産の償却引当基準により貸倒引当金を引当てることで承認決定されました。
- 四、平成二十九年年度決算並びに剰余金処分案について
平成二十九年年度決算について報告し、承認決定されました。
- 五、平成三十年度手数料等及び料金・料率について
平成三十年度営農賦課金・各種手数料・料金料率について原案通り承認決定されました。
- 六、平成三十年度信用供与等の限度額設定について
原案通り承認決定されました。
- 七、理事に対する担保貸付及び担保提供等の包括事前承認について
理事に対する利益相反取引の包括事前承認について決定承認されました。
- 八、特定信用事業電子決済等代行業

- 九、に係るJAバンクの対応について
原案通り承認決定致しました。
- 九、役員報酬額答申について
原案通り承認決定されました。
- 十、平成三十年度内部監査計画及び経営定期点検実施計画について
原案通り承認決定致しました。

平成三十年三月二日第十五回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、平成二十九年事業報告、決算報告及び平成二十九年自己資本比率算出並びに固定比率の報告について
原案通り承認決定されました。
- 二、平成三十年度取扱計画（案）について
平成三十年度各部門事業取扱計画について説明があり、承認決定されました。
- 三、目的積立金 米需給安定対策積立金の新設について
原案通り承認決定されました。
- 四、人事規程の一部改正について
原案通り承認決定されました。
- 五、休眠預金等活用法の施行に伴う信用事業規程の改正について
原案通り承認決定されました。
- 六、JAバンク基本方針の変更について
JAバンク基本方針の変更について報告されました。
- 七、利用業務規程の一部改正について
原案通り承認決定されました。
- 八、定款第五十七条三項による組合と理事の契約承認について

- 九、原案通り承認決定されました。
- 九、組合員出資減口及び持分譲渡承認について
二件の申し込みについて承認決定されました。
- 十、共済事業の共同実施に関する契約の再締結について
原案通り承認決定されました。

監事会からのご報告

平成三十年二月十五日第十一回監事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、平成二十九年年度決算自治監査実施について
二月十九日～二十七日に実施される決算監査について承認決定されました。

平成三十年三月二日第十二回監事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、決算自治監査実施結果報告について
二月十九日～二十七日に実施された決算監査の講評内容について確認しました。
- 3月
- 3月1日 企画会議
 - 3月2日 第15回理事会
 - 3月3日 JAたいせつ採種組合定期総会
 - 3月5日 全国監査機構期末監査9日
 - 3月7日 旭川米生産流通協議会高品質米生産者表彰
 - 3月13日 JA北海道中央会通常総会
 - 3月14日 第16回理事会
 - 3月16日 鷹栖年金友の会総会
 - 3月23日 東鷹栖年金友の会総会
 - 3月27日 第17回理事会
 - 農協事業懇談会30日

平成30年度新規採用紹介



いまにし しんいち
今西 駿伊知
(旭川農業高校卒)
営農部農産販売課
米穀販売係



あらた ゆりこの
荒田 悠梨乃
(旭川商業高校卒)
総務部総務課
総務係